



## 外国出張報告書

平成27年7月15日

1. 出張国名      ラオス
2. 出張月      平成27年6月～7月
3. 出張目的      ラオスにおける育成林業振興のための研究課題に関する現地検討ならびに課題案の協議検討：C
4. 成果の概要      ラオス農山村におけるチーク等有用郷土樹種を利用した持続的林業振興に向けて課題構成を検討するために、関係機関からの情報収集のほかナムアン村等で休閒林やチーク林のフィールド調査を行った。また、CP 機関と想定されるラオス森林研究センター等との課題化に向けた検討会を行い前向きに進めることで合意した。木材加工製造業界ではチーク材の供給に対する要望が確認された。チーク人工林は間伐による密度管理が行われておらず過密状態にある。しかも東北タイに比べ多くが傾斜地に植林されているラオスでは今後、土壌流亡の懸念が認められた。課題構成の確定に向けてラオス側と意見交換を行いながら検討を進めていくこととなった。